



ZUSHI REGATTA 2022

逗子レガッタ 2022

【開催地】	神奈川県逗子市 逗子マリーナ
【期間】	2022年9月17日(土)~19日(月・祝日)
【主催】	JSAF 特別加盟団体 逗子マリーナヨットクラブ
【運営】	JSAF 特別加盟団体 逗子マリーナヨットクラブ
【協賛】	株式会社リビエラリゾート

帆走指示書

(2022年9月10日)

本帆走指示書の規則での【DP】の表記は、その規則の違反に対するペナルティーをプロテスト委員会の裁量により軽減することが出来ることを意味する。

1. 適用規則

- 1.1 セーリング競技規則 2021-2024(以下 RRS)に定義された規則を適用する。
- 1.2 IRC 規則 2022、パート A、B および C を適用する。ただし、以下を変更する。
 - 1.2-1 本レガッタは連続した日に行われるため、艇に搭載するセールの変更を認める。(IRC 規則 21.1.5(d) 及び(e)の変更)
- 1.3 外洋特別規定 2022-2023(以下 OSR)モノハル・カテゴリー4 及び OSR 国内規定を適用する。ただし、以下を変更する。
 - 1.3-1 寝台は不要とする。(OSR3.19 の変更)
 - 1.3-2 信号焰と光信号は不要とする。(OSR4.23 の変更)

2. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、それが発効する当日の 07:30 までに公式掲示板により通告する。
ただし、レース日程の変更は、発効する前日の 20:00 までに掲示する。

3. コミュニケーション

- 3.1 競技者への通告は、逗子レガッタ公式サイト¹の公式掲示板に掲示される。
逗子レガッタ公式サイト <https://zmyc.org/zr2022/>
- 3.2 競技者への通告、公式掲示板の情報等を LINE オープンチャットにより発信する。
右記QRコードあるいは以下URLより参加出来る。
<https://line.me/ti/g2/WxZggfmcXVSAh90bZPX9QyseMzpjXMxmKiSz4Q>
尚、登録の際は「エントリーの艇名＋氏名」で参加すること。
- 3.3 海上での通告は、口頭で行う。



4. 陸上で発する信号

レース運営に関する信号は、陸上では発しない。

5. レース日程

- | | | |
|----------|-------|---|
| 9月17日(土) | 09:55 | 当日最初のクラスのレース予告信号
レース終了後、引き続き次のレースを行い、最大3レース行う。 |
| 9月18日(日) | 09:25 | コースタルレースの予告信号 |
| 9月19日(月) | 09:25 | 当日最初のクラスのレース予告信号
レース終了後、引き続き次のレースを行い、最大3レース行う。
9月19日(月)は、14:00以降の予告信号は発せられない。 |
| | 18:00 | 表彰式 |

6. 乗員登録 [DP]

- 6.1 乗員登録書(出艇申告書)は、9月10日(土)までにメールで送信すること。
送信先：regatta@zmyc.org
- 6.2 乗員登録書は、逗子レガッタ公式サイトから入手すること。
- 6.3 登録の乗員に変更があった場合は、当該レーススタート90分前までにレース本部に変更届けを提出すること。(メールまたは FAX での送信を可とする。但し、その場合はレース本部へその旨電話で伝えること。)
- 6.4 当該日の全乗員は、当日の体温、体調、新型コロナウイルス陽性者との接触有無を、当該日の最初のスタート予告信号の90分前までに、逗子レガッタ公式サイト¹の健康状態申告フォームより送信すること。

7. レース旗(クラス識別リボン) [DP]

- 7.1 予告信号として、スタートするクラスのレース旗(クラス識別リボン)と同色の旗を掲揚する。
色は以下の通り。
IRC-A:ピンク IRC-B:イエロー IRC-C:グリーン
- 7.2 参加艇は海上チェックインからフィニッシュするまでの間、レース旗を掲揚すること。

- 7.3 レース旗は、デッキから 1.5m 以上の高さでバックステイに掲揚すること。
バックステイが 2 本ある場合は右舷側のバックステイに掲揚すること。バックステイがない艇は、
右舷側サイドステイに掲揚すること。
- 7.4 レース旗(クラス識別リボン)については、艇の責任者宛てに送付する。

8. レース海面

- 8.1 インショアレースは、添付図 A で示した付近で実施する。
- 8.2 コースタルレースは、相模湾三浦半島沿岸の海域(添付図 A)で実施する。

9. コース

- 9.1 インショアレースは、ウインドワード・リーワードコース、4 レグもしくは 6 レグとする。
(添付図 B)
- 9.2 本部船は、コース信号としてクラス識別リボンと同色の旗と次の旗を予告信号前までに掲揚
する。
数字 4 の旗(ブルー地にピンクの数字): 4 レグ
数字 6 の旗(ブルー地にピンクの数字): 6 レグ
- 9.3 本部船は、コースのおおよその角度、距離を予告信号前までに掲示する。
- 9.4 コースタルレースは、以下のコースとする。(付属コース図)
- 9.4-1 江ノ島沖マークおよび城ヶ島南西沖浮漁礁浮標を回航するコースとする。
数字旗 1: 南西沖浮標→江ノ島沖マークの順に、それぞれを右に見て回航する。(時計回り)
数字旗 2: 江ノ島沖マーク→南西沖浮標の順に、それぞれを左に見て回航する。(反時計回り)
数字旗 3: 南西沖浮標を左に見て回航する。(反時計回り)

10. マーク

設置する全てのマークは黄色の円筒形のブイとする。
なお、そのマークには、逗子マリーナヨットクラブのロゴが表記された白色帯が巻かれる。

11. スタート

- 11.1 レースは RRS26 を用いて、予告信号をスタート信号の 5 分前としスタートさせる。
- 11.2 スタートラインは、オレンジ旗を掲揚した本部船のポールとスタートマークとの間とし、
本部船を右側に見てスタートする。
- 11.3 スタート信号後、4 分より後にスタートする艇は審問なしに「スタートしなかった」と記録される。
(RRS 付則 A4 の変更)
- 11.4 インショアレースのスタートは、以下に分けて行う。
第 1 スタート: IRC-A 第 2 スタート: IRC-B、IRC-C
- 11.5 コースタルレースのスタートは、一斉スタートとする。
- 11.6 ゼネラルリコールとなったクラスの新しいスタートの予告信号は、第 1 代表旗降下 1 分後とし、

これに続くスタートは繰り下げられる。

12. フィニッシュ

- 12.1 フィニッシュラインはブルー旗を掲揚した本部船のポール、または公式運営艇のブルー旗を掲揚したポールとフィニッシュマークとの間とする。
- 12.2 本部船または公式運営艇が 海象および気象の著しい悪化等により錨泊していないことを理由とする救済の要求は認められない。(RRS62.1 の変更)

13. タイムリミット

- 13.1 インショアレースにおいては、同クラスの先頭艇がコースを帆走してフィニッシュした後 20 分以内にフィニッシュしない艇は、審問なしに「フィニッシュしなかった」と記録される。(RRS35 及び A4、A5 の変更)
- 13.2 コースタルレースにおいては、全クラス 16 時までにはフィニッシュしない艇は、審問なしに「フィニッシュしなかった」と記録される。(RRS35 及び A4、A5 の変更)

14. ペナルティー

コースタルレースにおいて、RRS29.1、30.1 及び 30.3 にかかわる規則違反は、レース委員会は OCS に代えて 5%のタイムペナルティーを審問なしに適用する。(RRS63.1 及び付則A5 の変更)

15. プロテスト

- 15.1 プロテストは所定の抗議書を記入し、その日のレース終了後 2 時間以内に、レース委員会へ提出のこと。なお、抗議書はレース本部もしくは JSAF ホームページより入手することが出来る。
- 15.2 抗議をする艇は、フィニッシュ後すみやかにその旨本部船に報告すること。
- 15.3 抗議書はメールもしくは FAX でレース本部に提出すること。送信後にレース本部へその旨電話で伝えること。
- 15.4 審問はオンラインで行う。
- 15.5 抗議にかかわる事項は、抗議締め切り時間後、すみやかに公式掲示板に掲示する。

16. 得点

- 16.1 インショアレースが 4 レース以上成立した場合、本シリーズの得点は各艇のインショアレースにおける最も悪い得点を除外した得点と、コースタルレースの得点の合計とする。(RRS 付則 A2 の変更)
- 16.2 ハンディキャップによる得点は、TCC によるタイムオンタイムとし、修正時間が同一の場合は同着とする。

17. 安全規定 [DP]

- 17.1 レース参加艇は、各レース日の最初のレース予告信号 15 分前までに、本部船の船尾から同艇

を右側に見て通過し、海上確認を受けること。

17.2 各レース日の第 2、第 3 レースから参加する艇は、当該レースのスタート前までに海上確認を受けること。

17.3 レースからリタイヤする艇は、すみやかにレース委員会にその旨を報告しなければならない。

18. 装備と計測のチェック

艇または装備、体重は、クラス規則と帆走指示書に従っていることを確認するため、大会期間中いつでも検査されることがある。

19. 本部船および公式運営艇

19.1 本部船は KC33<ノーススター> (ポート/青色)とし、逗子マリーナヨットクラブ旗を掲揚する。

19.2 その他の公式運営艇は、逗子マリーナヨットクラブ旗を掲揚する。

20. 上架の制限

制限しない。(RRS45 の変更)

21. 無線通信

21.1 レース委員会は VHF 無線 72ch をレース運営に使用する。

21.2 レース委員会は VHF 無線 72ch でリコール等のアナウンスを行うことがある。ただし、アナウンスの内容については、救済要求の根拠にはならない。(RRS62.1(a)の変更)

21.3 いかなる通信方法も使用することを制限しない。

22. 支援艇 [DP]

支援艇はレース中、レースに影響するエリアにはならない。違反した場合は、その支援する艇に対してペナルティーが課せられることがある。

23. 賞

以下に賞を与える。

IRC-A 総合 1 位～総合 3 位

IRC-B 総合 1 位～総合 3 位

IRC-C 総合 1 位～総合 3 位

24. リスクステートメント

RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な

足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

よって、艇および乗員の損傷、生命に関する全ての責任は艇の責任者にあり、レースに参加、スタート、リタイアの判断は各艇の責任者に委ねられ、レースの主催者は一切関与するものではない。

艇と乗員の安全確保は艇責任者の避けられない責任であり、艇責任者は所有艇を最良な状態で保持しなくてはならない。

25. 肖像権

レース参加者は、主催者に対し陸上または海上で撮影・収録されたレースに関する写真、映像または音声について、使用、複製及び公開する権利を永久的に無償で与えるものとする。

26. コロナ対策 [DP]

26.1 JSAF「セーリング競技に関わる大会等再開時のガイドライン」及び、「新型コロナ禍での外洋レース開催のガイダンス」に従ってレースを実施する。

26.2 当該日の全乗員は、当日の体温、体調、新型コロナウイルス陽性者との接触有無を、当該日の最初のスタート予告信号の 90 分前までに、逗子レガッタ公式サイト <https://www.regatta-zushi.com/> の健康状態申告フォームより送信すること。(本帆走指示書 6.4)

27. ゴミの処理 [DP]

競技者はゴミを水中に投棄してはならない。

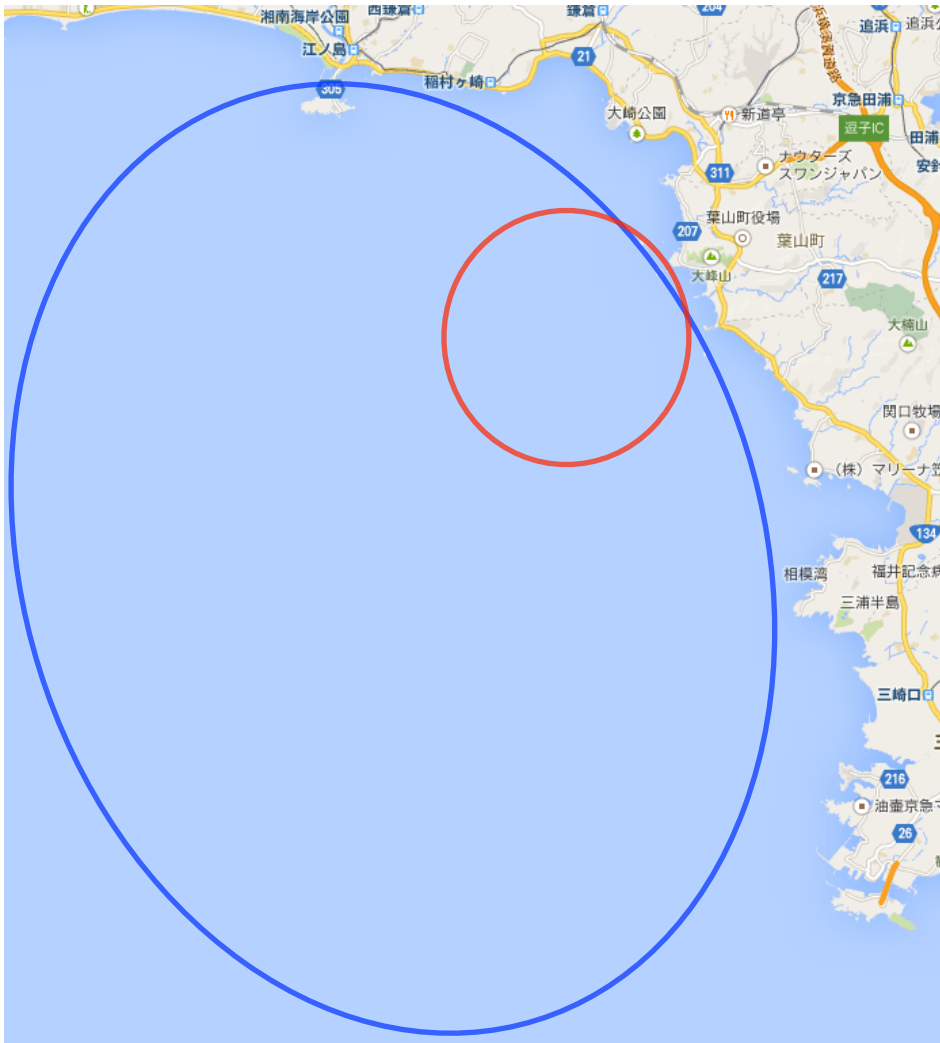
28. レース本部

逗子マリーナ本館内、逗子マリーナヨットクラブハウス内に設置する。

開設期間:2022 年 9 月 16 日(金)15:00~9 月 19 日(月) 20:00

TEL:0467-24-4610 FAX:0467-24-4613 E-mail: regatta@zmyc.org

【レースエリアのおおよその位置】 添付図 A



【インシヨアレース】
長者ヶ崎沖近辺

【コースタルレース】
相模湾三浦半島沿岸の海域

*** 参考資料 : おおよその位置情報**

◆スタート海面 N35° 14.500′ E139° 32.600′ 付近

◆コースタルレース 回航位置

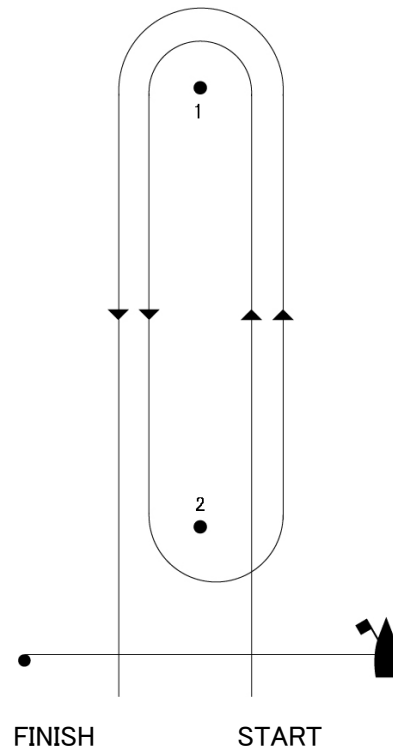
江ノ島沖マーク N35° 17.000′ E139° 25.500′ 付近

城ヶ島南西沖浮漁礁灯浮標 N35° 05.800′ E139° 32.400′ 付近

【インショアレースコース図】 添付図 B

(ウインドワード・リーワードコース)

スタート-1-2-1-フィニッシュ(4レグ)



スタート-1-2-1-2-1-フィニッシュ(6レグ)

